

令和 5 年度 事業報告書

(自) 令和 5 年 4 月 1 日

(至) 令和 6 年 3 月 3 1 日



令和5年度社会福祉法人二本松市社会福祉協議会事業報告

【令和5年4月1日～令和6年3月31日】

令和5年度社会福祉法人二本松市社会福祉協議会事業計画並びに関係法令等に基づき、法人運営と各種福祉事業に取り組みました。以下、項目毎その結果について報告いたします。

≪ 1 組織・運営体制の整備充実 ≫

(1) 法人運営及び組織体制の充実

① 理事会の開催（5回開催）

【第1回】令和5年6月12日（出席理事12名・出席監事2名） 会場：二本松市安達公民館

- (報告) ・報告第1号 令和5年度二本松市との受託事業の契約について
- (議事) ・議案第1号 令和4年度事業報告について
- ・議案第2号 令和4年度決算について
- ・議案第3号 令和5年度資金収支補正予算（第1号）について
- ・議案第4号 評議員候補者の推薦について
- ・議案第5号 理事・監事候補者の選任について
- ・議案第6号 表彰規程に基づく表彰等について
- ・議案第7号 評議員選任・解任委員会の開催について
- ・議案第8号 評議員会の開催について

【第2回】令和5年6月27日（出席理事11名・出席監事1名） 会場：二本松市安達支所

- (議事) ・議案第1号 会長、副会長の選定について
- ・議案第2号 常務理事の選定について
- ・議案第3号 評議員選任・解任委員会委員の選任について

【第3回】令和5年9月26日（出席理事12名・出席監事1名） 会場：二本松市安達支所

- (報告) ・報告第1号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について
- (議事) ・議案第1号 給与規程の一部改正について
- ・議案第2号 二本松市老人デイサービスセンター等指定管理者申請について
- ・議案第3号 令和5年度福島県ICT導入支援事業補助金申請について

【第4回】令和6年2月8日（出席理事10名・出席監事2名） 会場：二本松市安達公民館

- (報告) ・報告第1号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について
- ・報告第2号 介護保険事業所等における業務継続計画（BCP）の策定について
- (議事) ・議案第1号 給与規程の一部改正について
- ・議案第2号 嘱託職員就業規則の一部改正について
- ・議案第3号 学童保育業務職員就業規則の一部改正について
- ・議案第4号 臨時職員就業規則の一部改正について
- ・議案第5号 非常勤職員就業規則の一部改正について
- ・議案第6号 介護保険事業等運営規程の一部改正について

【第5回】令和6年3月12日（出席理事13名・出席監事2名） 会 場：二本松市安達公民館

- （議 事） ・議案第1号 令和5年度資金収支補正予算（第2号）について
・議案第2号 令和6年度事業計画について
・議案第3号 令和6年度資金収支予算について
・議案第4号 表彰規程の一部改正について
・議案第5号 役員等賠償責任保険の契約について
・議案第6号 評議員会の開催について

② 評議員会の開催（2回開催）

【第1回】令和5年6月27日（出席評議員16名） 会 場：二本松市安達公民館

- （議 事） ・議案第1号 令和4年度事業報告について
・議案第2号 令和4年度決算について
・議案第3号 令和5年度資金収支補正予算（第1号）について
・議案第4号 理事・監事の選任について

【第2回】令和6年3月27日（出席評議員17名） 会 場：二本松市安達公民館

- （議 事） ・議案第1号 令和5年度資金収支補正予算（第2号）について
・議案第2号 令和6年度事業計画について
・議案第3号 令和6年度資金収支予算について

③ 監事会の開催（1回開催）

【決算監査】令和5年6月2日（出席監事2名） 会 場：二本松市安達支所

- （監査事項） ・令和4年度業務執行状況及び財産の状況

④ 評議員選任・解任委員会の開催（1回開催）

【第1回】令和5年6月16日（出席委員5名） 会 場：二本松市安達公民館

- ・評議員の選任について

⑤ 正副会長会の開催（4回開催）

【第1回】令和5年6月12日（出席正副会長4名） 会 場：二本松市安達公民館

- ・令和4年度第1回理事会及び第1回評議員会について

【第2回】令和5年8月31日（出席正副会長4名） 会 場：二本松市安達支所

- ・老人デイサービスセンター等指定管理業務について
・介護保険等事業システム更新に係る福島県補助金の活用について

【第3回】令和6年1月30日（出席正副会長4名） 会 場：二本松市安達公民館

- ・令和5年度第4回理事会について

【第4回】令和6年3月5日（出席正副会長4名） 会 場：二本松市安達公民館

- ・令和5年度第5回理事会について

⑥ 各種専門委員会の開催

ア) 地域福祉委員会（1回開催）

【第1回】令和5年6月21日（出席委員5名） 会 場：二本松市安達公民館

- （協議事項）
- ・令和5年度福祉教育指定校助成に係る指定校の審査について
 - ・令和5年度ボランティア・市民活動助成事業に係る助成団体の審査について
 - ・生活困窮者自立相談支援事業等の実施状況について

イ) 介護事業委員会（1回開催）

【第1回】令和6年2月26日（出席委員4名） 会 場：二本松市安達支所

- （協議事項）
- ・介護保険事業の現状について
 - ・令和6年度介護保険事業計画について

⑦ 役員研修会の開催

【開催日】 令和5年9月26日（出席役員12名） 会 場：二本松市安達支所

【研修内容】 「法的責任と事故対応」、「ハラスメントについて」

【講 師】 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

(2) 経営機能の充実

① 期中監査の実施（2回開催）

【第1回期中監査】令和5年10月11日（出席監事1名） 会 場：二本松市安達支所

- ・令和5年度財務状況（4月～7月）について

【第2回期中監査】令和6年1月26日（出席監事1名） 会 場：二本松市安達支所

- ・令和5年度財務状況（8月～11月）について

② 苦情解決第三者委員会議の開催（出席委員3名）

苦情解決第三者委員に対し、苦情体制や第三者委員の役割について理解いただくとともに、定期的な苦情内容の報告、また苦情解決に備え本会の事業内容について理解いただくことを目的に開催いたしました。

【開催日】令和6年2月19日（月）

【内 容】令和5年2月1日～令和6年1月31日までの苦情報告について

③ 運営に係る重要な契約結果（固定資産取得・業務委託契約等）

ア) 緊急時食料品等給付事業に係る玄米等低温貯蔵庫の取得

緊急時食料品等給付事業（フードバンク事業）において使用する「玄米等低温貯蔵庫（1台）」を福島県共同募金委員会の助成を受けて、令和5年11月29日にふくしま未来農業協同組合安達営農センター（二本松市油井字濡石16番地）と 179,800円 で購入契約しました。（令和6年1月23日納品完了）

イ) 介護保険システム導入業務

介護保険システム更新に伴い、運営する7介護事業所の介護保険システム導入業務について、令和6年2月1日に株式会社福島情報処理センター（郡山市桑野三丁目18番地24号）と 15,075,500円 で契約しました。（令和6年3月11日導入業務完了）

(3) 会計基準の遵守

社会福祉法人会計基準を遵守し、計算関係書類及び財産目録等を本会ホームページ及び社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム（厚生労働省）において公表に努めました。

(4) 財政基盤の確立

① 一般会員、特別賛助会員、法人団体会員の増強運動推進

区 分	一般会員 【加入件数・会費額】		特別賛助会員 【加入件数・会費額】		法人団体会員 【加入件数・会費額】	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
二本松地区	9,394 件	4,697,000 円	0 件	0 円	115 件	1,192,000 円
安達地区	3,083 件	1,541,500 円	4 件	4,000 円	37 件	355,000 円
岩代地区	1,812 件	906,000 円	16 件	29,000 円	17 件	170,000 円
東和地区	1,580 件	790,000 円	11 件	40,000 円	86 件	508,000 円
計	15,869 件	7,934,500 円	31 件	73,000 円	255 件	2,225,000 円

② 寄附等の受納

区 分	一般寄附		指定寄附		遺志寄附		物品寄附
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数
本所受付分	27 件	809,129 円	0 件	0 円	38 件	1,875,000 円	52 件
岩代受付分	1 件	18,441 円	0 件	0 円	3 件	90,000 円	10 件
東和受付分	1 件	200,000 円	0 件	0 円	8 件	270,000 円	1 件
計	29 件	1,027,570 円	0 件	0 円	49 件	2,235,000 円	63 件

③ 共同募金配分金の交付

本市における地域福祉活動やボランティア活動、歳末時における各種地域事業への配分を目的として、福島県共同募金委員会から配分金の交付を受けました。

令和4年度共同募金運動による令和5年度地域配分金	令和5年度地域歳末たすけあい募金配分金
4,362,285 円	3,212,892 円

④ 補助事業の活用

介護保険システム導入に係る「令和5年度福島県ICT導入支援事業費補助金」交付申請を行い、本会運営の介護保険事業所（4事業所）に対し、補助金の交付を受けました。

【補助金交付額計 4,000,000 円（事業所各1,000,000 円）】

補助金交付事業所	ケアプランセンターにほんまつ	デイサービスセンターにほんまつ
		デイサービスセンターあだち

(5) 労務管理体制の強化

① ストレスチェックの実施

職員のストレスの程度を把握し、職員自身のストレスへの気づきを促すとともに、職場環境の改善につなげ、働きやすい職場づくりを進めることによって、職員がメンタル不調となることを未然に防ぐことを目的にストレスチェックを実施しました。

【調査実施期間】 令和5年9月14日～30日

【対象者数】 93名（有効回答者数：93名・無効回答者数：0名）

【委託業者】 あさかストレスケアセンター

② 安全衛生委員会の開催

労働安全衛生法に基づき、職員の危険に関する対策や健康保持に関する対策、健康障害の防止、労働災害などの重要事項に対する原因究明や再発防止を目的として、「安全衛生委員会」を開催いたしました。

開催回	開催日	協議等内容
第1回	5月25日	・令和5年度職員安全衛生委員会体制及び活動内容について ・令和5年度安全衛生計画について ・安全衛生に関する基礎知識
第2回	6月28日	・職場の熱中症予防対策の徹底について ・労働災害を防ぎ、安全安心な職場づくりについて
第3回	7月19日	・ハラスメント対策について ・メンタルヘルスケアについて
第4回	8月22日	・ストレスチェックの実施について ・職場の危険要因調査結果について ・ハラスメント研修の開催について
第5回	9月20日	・定期健康診断の実施について ・アルコール検知器使用義務化規定の適用について
第6回	10月18日	・運動推進強化月間について ・インフルエンザ予防接種助成について ・社用車運転時におけるアルコールチェッカーによる計測義務化に伴う対応について
第7回	11月15日	・ストレスチェック集団分析結果について ・社用車運転中の事故対応について
第8回	12月20日	・運動推進強化月間の結果について ・労働災害について
第9回	1月17日	・職場環境改善について ・検診再検査報告について
第10回	2月21日	・有給休暇取得率状況の確認について ・感染症の状況と花粉症への対応について
第11回	3月19日	・令和5年度の振り返り ・令和6年度安全衛生計画について

(6) 福祉専門職養成実習の受け入れ

地域貢献と福祉人材の育成を目的として、福祉専門職の養成校と連携し、本市出身者を中心とした現場実習生の受け入れを行いました。

実習名	実施月	人数	学校及び機関名
社会福祉援助技術実習 (社会福祉士)	令和5年8月22日～9月26日	2名	福島学院大学
			東北福祉大学

(7) 職員内部研修会の開催

職員を対象に社会人・介護現場における必要な接客マナーやサービスにおけるクレーム対応等の研修会を企画し開催しました。

【講師】 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

研修内容	開催日	会場	参加数
接客マナー研修	令和5年11月16日	二本松市安達支所	33名
接客マナー&クレーム対応研修	令和5年12月21日	二本松市安達支所	32名
	令和6年1月18日		32名

(8) 災害ボランティアセンター運営に対する応援職員の派遣

福島県社会福祉協議会からの要請を受けて、大規模な自然災害発生に伴う災害ボランティアセンターの運営に応援職員の派遣を行いました。

①「北海道・東北ブロック道県社会福祉協議会」による職員派遣

【災害名】 秋田県大雨災害（風水害）

【活動場所】 秋田市災害ボランティアセンター

【派遣期間】 令和5年8月31日～9月4日（5日間）[派遣職員1名]

②「福島県・市町村社会福祉協議会における災害時相互支援に関する協定」による職員派遣

【災害名】 令和5年台風13号災害（風水害）

【活動場所】 いわき市災害ボランティアセンター

【派遣期間】 令和5年9月30日～10月3日（4日間）[派遣職員1名]

令和5年10月3日～10月6日（4日間）[派遣職員2名]

≪ 2 企画・調査・研究活動の推進 ≫

(1) 地域福祉活動計画の適正管理

① 地域福祉活動計画の広報啓発活動

「第2期地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画」について、市内各戸に対し概要版を配布いたしました。また、当該年度においては、各種団体等の集会や事業実施の際に、説明の機会を設け、計画を通した市民の福祉意識醸成に向けて広報啓発活動に取り組みました。

(2) 地域づくり活動者への支援

① 地域福祉研修会の開催

地域で活動している地区社会福祉協議会を主とした地域福祉活動者を対象として、地域の支え合いの仕組みづくりや継続した話し合いの場づくり支援を目的として、二本松地域・東和地域において研修会を開催しました。

開催日	開催場所 参加人数	開催内容
8月 1日	二本松福祉センター (32名)	○講義・懇談会 『ふだんの暮らしから見える「気かけ合う」地域づくり』 【講師】 特定非営利活動法人 全国コミュニティライフサポートセンター 主幹 橋本 泰典 氏
8月22日	岳下住民センター (41名)	
11月29日	二本松市東和支所 (24名)	

② 地区懇談会の開催

令和5年度に開催した地域福祉研修会の振り返りとその際に聞かれた地区毎の現状と課題について、共通理解と継続した話し合い場の必要性について懇談を行いました。

地区	開催日	開催場所	参加人数
二本松	11月15日	二本松福祉センター	14名
塩 沢	11月17日	塩沢住民センター	21名
岳 下	12月 5日	岳下住民センター	12名
杉 田	11月28日	杉田住民センター	12名
石 井	12月 4日	石井住民センター	18名
大 平	11月21日	大平住民センター	15名
東 和	2月 6日	二本松市東和支所	34名

※安達地区・岩代地区においては、「生活支援体制整備事業」における協議体（話し合いの場）で、定期的に懇談を実施しています。

≪ 3 住民主体の地域福祉事業の推進 ≫

(1) 住民参加・協働による福祉活動の支援

① 地区社会福祉協議会への活動支援

市内9地区社会福祉協議会に対し、活動費助成や事務局支援、人材育成など住民主体の福祉活動による地域づくりを推進する目的で継続した支援に取り組みました。

二本松地区社会福祉協議会	福祉活動助成金交付事業	見守り対象者支援
	地区学習会	先進地視察研修
	地区社協広報誌の発行	いきいき百歳体操推進
塩沢地区社会福祉協議会	老人クラブ活動援助	塩沢地区出産祝い金贈呈
	障がい者活動等支援協力	募金運動協力
	戦没者供養の実施	役員研修会
岳下福祉会	いきいきサロン充実	地区内各種団体支援
	福祉団体としての基盤構築	
杉田地区社会福祉協議会	住民福祉懇談会	先進地視察研修
	1人暮らし高齢者見守り事業	福祉事業への補助
石井地区社会福祉協議会	1人暮らし高齢者見守り事業	石井地区出産祝い金贈呈
	情報交換会	
大平地区社会福祉協議会	高齢者世帯等配食サービス事業	火災等罹災世帯見舞金事業
	ボランティア団体育成・支援	子育て支援事業
	いきいきサロン支援事業	歳末支援事業
安達地区社会福祉協議会	高齢者安否確認事業	親子ふれあい教室
	歳末安否確認事業	絵手紙贈呈事業
	簡易住宅補修事業	
いわしろ福祉会	ふれあい弁当（配食サービス）	障がい者サロン事業
	おせち料理配食事業	クリスマスケーキ宅配事業
	高齢者作品展事業	
とうわ福祉会	安否確認事業	福祉団体等助成事業
	住宅簡易補修事業	にこにこ弁当（配食サービス）
	絵手紙年賀状贈呈事業	地域交流会等助成事業

② 「ふれあい・いきいきサロン」設置・運営の推進

小地域（行政区等）を単位として、介護予防や引きこもり防止、仲間づくり等を目的として高齢者等「ふれあい・いきいきサロン」の設置を積極的に推進し、運営やボランティア派遣等の活動支援を行いました。

また、サロンの設立希望の相談に応じ、設立準備に係る相談から立ち上げ支援に取り組みました。

◆ 二本松市「ふれあい・いきいきサロン」【総数86カ所（内新規2カ所）・活動者数 1,423名】

【二本松地域】 計18カ所（活動者数 305名）					
成6いきいきサロン	7人	杉田町いきいきサロン	17人	大平6区いきいきサロン	17人
郭内いきいきサロン	31人	塩沢4区いきいきサロン	10人	南杉田いきいきサロン	28人
成田2区いきいきサロン	21人	原セ8区いきいきサロン	8人	安達ヶ原いきいきサロン	18人
岳こぶしの会サロン	24人	市海道いきいきサロン	26人	久保丁会いきいきサロン	21人
サロン・木ノ根坂	12人	杉田3-2区いきいきサロン	15人	なごみ会（館野地区）	14人
サロン和（大平12区）	12人	箕輪いきいきサロン	12人	しゃん・しゃんサロン	12人

【安達地域】 計18カ所（活動者数計 319名）					
福岡いってみっ会	30人	とどろきいってみっ会	11人	よつ葉いってみっ会	22人
油井町いってみっ会	24人	作いってみっ会	17人	智恵子の森いってみっ会	21人
二本柳いってみっ会	24人	渋川いってみっ会	7人	米沢いってみっ会	10人
吉倉いってみっ会	20人	上川崎5区いってみっ会	10人	上川崎東部いってみっ会	13人
和紙の里いってみっ会	15人	123いってみっ会	29人	レッツゴー12区	20人
ひまわりいってみっ会	17人	みしまさくら会	15人	たのしくあつまる会（新）	14人

【岩代地域】 計22カ所（活動者数 346名）					
鳥居町あいあいクラブ	11人	サロンふじ	36人	西勝田西部いきいきサロン	12人
長折やすらぎ会サロン部	24人	名目津サロン	9人	成田西部いきいきサロン	20人
反町しあわせサロン会	9人	茂原サロン	21人	さくらサロン	12人
新町なのはなサロン	16人	すみれサロン	14人	東部ふれあいいきいきサロン	24人
すまいるサロン	18人	田沢わかばサロン	23人	サロンなでしこ	13人
げんきかい	10人	ほっとサロン	9人	ほほえみげんき会	10人
サロン杉沢クラブ	13人	成田中部いきいきサロン	13人	れいわクラブ	20人
檜の木グループ	9人				

【東和地域】 計 28カ所 (活動者数 453名)					
木幡第6いきいきサロン	13人	木幡第4いきいきサロン	23人	北三いきいきサロン	20人
木幡第二いきいきサロン	10人	境田サロン	15人	針道なかよし会	15人
岩北たのしみ会	15人	梨木内おたのしみ会	12人	針道九区フレンズ	16人
杉内仲組たのしい会	10人	ビューティサロン深田	13人	五反田健やかクラブ	8人
松ヶ作にここ会	8人	鷹巣あつまっ会	14人	戸沢十二区サロン	32人
白髭いきいきサロン	14人	前石田いきいきサロン	24人	桜畑いきいきサロン	17人
西谷ふれあい会・絆	20人	綱木サロン会	25人	あじさいの会 (太田若一)	19人
スマイルサロン (木幡坂之下)	23人	小田チャレンジクラブ	21人	戸沢4区サロン	30人
六友会 (戸沢六区)	9人	若ガエル会 (針道上ノ内)	10人	元気会 (戸沢一区)	10人
さくら会 (新)	7人				

③ ふれあい・いきいきサロン連絡会の開催

各サロンの交流と情報交換、運営に役立つメニュー提供などを目的にサロン代表者による連絡会を開催しました。

区分	開催日	参加者数 (関係者含む)	会場
二本松地域	3月4日	39名	二本松福祉センター
安達地域	2月26日	29名	二本松市安達公民館
岩代地域	2月29日	44名	二本松市岩代保健センター
東和地域	3月19日	33名	二本松市東和支所

④ 福祉活動推進団体への支援 (ボランティア・市民活動助成事業)

市内で活動する市民活動団体・ボランティアグループ等への事業活動に対し、助成金交付による支援で住民主体の福祉活動増進に努めました。

【助成金交付】 10団体 計 425,000円

二本松地区	安達地域	岩代地区	東和地区	合計
5団体	1団体	2団体	2団体	10団体

⑤ 障害児等福祉施設支援事業の実施

歳末たすけあい募金配分金を活用し、障がい児(者)福祉施設やグループホーム、子ども食堂の年末年始行事開催における活動支援を目的として、支援金の配分を行いました。

【支援金配分】 21施設・団体 (対象者人数 538名) 計 524,000円

⑥ 移送サービス車貸与事業

在宅介護者の支援を目的に、移送サービス車（車イス仕様車両）の貸出で、医療機関への受診や社会参加などの外出支援に取り組みました。

令和5年度貸与件数	本所分貸出	岩代支所分貸出	合 計
	36件	17件	53件

⑦ 車いす貸与事業

歩行困難な高齢者や障がい者等に対し、社会参加と負担軽減を目的に車いす貸与サービスを実施しました。

令和5年度貸与件数	本所分貸出	岩代支所分貸出	東和支所分貸出	合 計
	24件	7件	1件	32件

⑧ 災害見舞金支給事業

自然災害等で罹災した方々に対し、災害見舞金を支給いたしました。

地 区	全焼・全壊	半焼・半壊・床上浸水	死亡	世帯支給額
二本松地区	0件	0件	0名	0円
安達地区	0件	0件	0名	0円
岩代地区	3件	0件	0名	30,000円
東和地区	1件	0件	0名	10,000円
計	4件	0件	0名	40,000円
【見舞金額】	全壊・全焼	世帯あたり	計	10,000円
	半焼・半壊・床上浸水	世帯あたり	計	5,000円
	死亡	一名あたり	計	10,000円

(2) ボランティア活動・市民活動支援の強化充実

① ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアセンター機能の充実を図り、ボランティア活動の普及啓発や意識の醸成を図る目的でコーディネーターを配置し、相談受付やニーズとのマッチング、センター運営・機能充実に努めました。

② ボランティアセンター運営の充実

ア) ボランティア相談及び斡旋（コーディネート）業務

《ボランティア活動コーディネート実績》

区分	二本松	安達	岩代	東和	市外	計
相談件数	34件	64件	36件	51件	0件	185件
活動件数	17件	61件	36件	51件	0件	165件
活動者数	61名	431名	468名	274名	0名	1,234名

イ) ボランティア登録制度の充実

《ボランティア登録状況》

区分	二本松	安達	岩代	東和	その他	計
個人登録活動者数	14名	21名	5名	3名	7名	50名
団体登録活動数	24団体	10団体	7団体	14団体	1団体	56団体

ウ) ボランティア活動保険（傷害・賠償等補償）への加入促進

《加入者数》

二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計
417名	141名	144名	173名	875名

エ) ボランティアに関する情報提供と啓発活動の実施

ボランティア活動に必要な情報を収集し、活動者への支援と市民への啓発に向けた情報発信を本会が発行する広報誌「にほんまつ社協だより」（年6回・隔月発行）やホームページ、SNS等を活用し随時実施いたしました。

③ ボランティアセンター運営委員会の開催

地域ニーズに即した、ボランティア活動推進を目的として、運営委員会を開催し、関係機関等の多様な意見を反映し、センター運営に取り組みました。

実施日	出席者数	協議内容等
第1回 8月28日	7名	(1) 令和4年度事業報告について (2) 令和5年度事業実施進捗状況について
第2回 3月6日	9名	(1) 令和5年度事業実施進捗状況について (2) 令和6年度事業計画及び予算について

④ ボランティア交流会の開催

ボランティアセンター登録の個人・グループ等のボランティアを対象として、交流と情報交換、スキルアップを目的として講座の企画と交流会を開催しました。

開催日・会場・出席者数	開催内容
令和5年2月29日 二本松市安達公民館 (43名)	講 座：「ボランティア活動を続けていくために」 講 師：まちづくりアドバイザー 遠藤 智栄 氏

⑤ 市民ボランティア養成講座（入門編）の開催

子どもから大人まで幅広い世代に『ふくしの心を育み、ボランティア活動につながること』を目的にボランティア入門講座『親子ワークショップ』を開催し、ボランティアに関する講話と災害被災者へのプレゼント制作に取り組みました。

開催日・会場・出席者数	開催内容
令和5年12月10日 にほんまつ城報館 (20組)	【講 話】 「ボランティア活動について」(講師) 市社会福祉協議会職員 【プレゼント制作】 ①「ドライフラワーアレンジワークショップ」 (講師) 花カフェ 後藤 由紀 氏 ②「森のクラフト」 (講師) 福島県もりの案内人 渡邊 幹夫 氏

⑥ 市民ボランティア養成講座（課題解決型編）の開催

高齢者の買い物支援、孤立防止などを目的として、スマートフォンの活用法に関する教室を地域の協力者（サポーター）と協働で開催しました。

開催日	開催場所	参加者等
第1回 5月17日	二本松市安達支所	参加者数20名・サポーター4名
第2回 6月15日	道の駅ふくしま東和	参加者数15名・サポーター5名

⑦ ボランティアスクール「にじいろボランティア」の開催

市内の高校生・学生を対象として、ボランティア活動に触れるきっかけづくりと体験活動を通し、地域活動や高齢者、障がい者の生活課題への理解を深めることで、福祉意識の醸成と福祉人材の育成に努めました。

区 分	高齢者福祉施設	障がい者等施設	学童保育所・保育園	農業体験	イベント	合 計
協力数	8件	7件	6件	2件	3件	26件
活動者数	2名	6名	15名	7名	10名	40名

(3) 災害時におけるボランティア活動の強化

① 福祉救援ボランティア連絡会議

日頃より万が一の災害に備え、特に要援護者を中心とした被災者に対する安否確認活動や生活支援のための活動など、福祉分野のボランティア活動が円滑に行われるよう、福祉救援体制を整備するため、関係機関等との情報交換等を目的とした連絡会議を開催しました。

開催日・会場・出席者数	協議内容等
令和6年2月15日 二本松市安達公民館 (23名)	(1) 令和5年9月発生台風13号による県内の災害ボランティア活動について(福島県社会福祉協議会 地域福祉課より) (2) 情報交換

② 福祉救援ボランティア講座の開催

災害時における支援および平常時から出来る支援について学習の機会を設け防災への対応や意識付けを図る講座を企画し開催しました。

開催日・会場・参加者数	開催内容
令和6年1月30日 二本松市安達公民館 (26名)	○講義「災害の備え」・訓練「ハイゼックス袋を利用しておかず作り」 【講師】日本赤十字社福島県支部 野崎 謙司 氏

(4) 福祉教育推進に向けた事業の実施

① 福祉教育指定校事業の実施

福祉教育に取り組んでいる市内の小学校、中学校及び高等学校を指定し助成金を交付しました。また、昨年度から引き続き、新型コロナウイルス感染予防による活動制限が見込まれたことから、学校の意向に配慮した対応で事業を実施いたしました。 【助成金交付】 19校 計 850,000円

≪指定校及び主な活動内容≫

区分	学校名	重点事業
小学校	二本松北小学校	障がい者との交流・ボランティア活動等
	塩沢小学校	地域交流・農業体験学習等
	岳下小学校	郷土学習等
	杉田小学校	福祉・ボランティア学習、伝統文化体験学習
	石井小学校	福祉体験学習(疑似体験)・障がいへの理解
	大平小学校	福祉体験学習(疑似体験)・地域交流活動
	油井小学校	福祉学習・郷土学習・地域交流活動
	渋川小学校	施設訪問・福祉学習(手話体験等)・郷土学習
	川崎小学校	伝統文化体験学習・高齢者への理解
	小浜小学校	障がい者施設訪問、高齢者疑似体験
	新殿小学校	環境美化活動・収集ボランティア・募金活動
	旭小学校	郷土探求体験学習(農業伝統等)
東和小学校	ボランティア活動・郷土体験学習	

区分	学校名	重点事業
中学校	二本松第二中学校	聴覚・障がい者体験学習・アルミ缶回収活動
	安達中学校	郷土学習・伝統文化体験学習
	小浜中学校	郷土学習・地域交流
	岩代中学校	地域美化活動・社会貢献活動（ゴミ拾い活動）
	東和中学校	地域見聞・体験学習
高校	二本松実業高校安達東校舎	異世代交流、高齢者・障がい者体験学習

② 二本松市福祉教育推進者セミナーの開催

社会福祉の理解と関心を高め、社会連帯の精神を養うと共に、福祉教育・学習の機会を提供し、体験や交流活動を通して「福祉の心を育てる」ため、市内の全小・中・高等学校及び教育・福祉関係者を対象に、福祉教育推進者セミナーを開催しました。

開催日・会場・出席者数	開催内容
令和5年11月22日 二本松福祉センター (15名)	公開授業（講義と演習）・青少年赤十字防災教育プログラム 【講義】『BCW（防災コミュニケーションワークショップ）研修』 【演習】『BCW防災教室「竹ひごタワー」』 【講師】日本赤十字社福島県支部 青少年赤十字指導員 阿部 正明 氏

③ 福祉教育「出前講座」の実施

市内の小・中・高校等から要請を受け、福祉問題や福祉活動の意味とその役割について関心を深め、差別や偏見のない人権に根ざす共生と、思いやりの心を育むことを目的に、福祉関係者や地域住民等との協働によるプログラムを通じた体験学習や福祉教育を企画し実施しました。

≪実施状況及び実施内容一覧≫

実施校	参加者	開催日	内容
二本松北小学校	54名	6月26日	聴覚障がいについての講話
		7月4日	点字、ブラインドウォーク体験学習
		9月20日・22日	手話学習、高齢者疑似体験学習
二本松南小学校	40名	6月13日	高齢者疑似体験、車いす体験
杉田小学校	32名	11月29日	聴覚障がいについての講話、手話学習
		12月13日	点字、ブラインドウォーク体験学習
石井小学校	7名	9月7日	福祉に関する講話
		9月26日	高齢者疑似体験学習
		10月24日	聴覚障がいについての講話・手話学習
		11月8日	視覚障がいへの理解（点字学習・弱視体験）

実施校	参加者	開催日	内 容
大平小学校	10名	5月23日	聴覚障がいについての講話・手話学習
		5月30日	視覚障がいへの理解（点字学習・弱視体験）
		6月20日	障がい者スポーツ（車いすバスケット）体験
		7月14日	障がい者スポーツ（ボッチャ）体験
油井小学校	90名	1月30日・31日	高齢者疑似体験学習
		2月19日～21日	聴覚障がいについての講話・手話学習
渋川小学校	14名	12月 1日	聴覚障がいについての講話・手話学習
川崎小学校	18名	11月27日	認知症サポーター養成講座
		12月11日	近隣助け合い体験ゲーム
小浜小学校	23名	9月13日	高齢者疑似体験
		9月20日	車いす体験
		9月26日	聴覚障がいについての講話・手話学習
		10月 6日	点字・ブラインドウォーク体験学習
東和小学校	27名	7月 5日	高齢者疑似体験、車いす体験
		8月30日	聴覚障がいについての講話・手話学習
		9月 6日	視覚障がいへの理解（点字学習・弱視体験）
		9月20日	障がい者スポーツ（車いすバスケット）体験
二本松第二中学校	43名	8月25日	聴覚障がいについての講話・手話学習
		8月31日	障がい者スポーツ体験（車いすバスケット・ボッチャ）
二本松実業高校 安達東校舎	3名	4月28日	配食ボランティア活動講話
二本松実業高校	10名	10月30日	高齢者疑似体験・車いす体験
		11月13日	認知症サポーター養成講座
【協力団体等】 ① 二本松聴力障がい者会 ② 二本松手話サークルこぶし会 ③ （株）東京インテリア ④ 福島県障がい者スポーツ協会 ⑤ 福島県立視覚支援学校 ⑥ 安達方部民生児児童委員協議会 ⑦ 二本松市地域包括支援センター ⑧ 福島県社会福祉協議会（介護実習・普及センター）			

≪ 4 総合相談機能強化・情報提供体制の整備 ≫

(1) 心配ごと相談所の開設

市民の身近で気軽な相談窓口を開設し、適切な助言と援助を行うと共に、関係機関や各種専門機関との連携により問題解決に努めました。

≪相談受付状況≫

二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計
107件	18件	17件	20件	162件

≪相談内容内訳（重複あり）≫

生計	職業 生業	住宅	家族	健康 保健 医療	人権 法律	障害 福祉	老人 福祉	その他
127件	46件	33件	17件	72件	17件	30件	28件	39件

(2) 安全・安心な地域づくり

① 日常生活自立支援事業（あんしんサポート事業）の実施

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が不十分な対象者に対し、自立の援助を目的として、福祉サービスの利用援助や貴重品の預かり等のサービスを実施しました。

≪実施状況等≫

(令和6年3月末現在)

ア. 実利用者数	新規契約件数	解約件数	新規相談等件数	イ. 支援・相談援助回数
20名	2件	5件	4件	466回

≪実利用者数内訳≫

(令和6年3月末現在)

属性別	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他
	6名	10名	4名	0名
地区別	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区
	13名	5名	2名	0名

≪支援・相談援助回数内訳≫

(令和6年3月末現在)

属性別	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他
	98回	280回	76回	0回

《日常生活自立支援事業（あんしんサポート事業）生活支援員連絡会の開催》

生活支援員従事者の活動の振り返りやケース課題の検討、情報共有を目的として連絡会を開催しました。

実施日・会場・出席者数	開催内容等
令和6年3月21日（木） 二本松市安達支所（支援員4名出席）	○消費生活によるトラブルの傾向と対策について ○ケース内容・支援方法に係る意見交換

（3）応急仮設住宅等避難住民への相談・支援活動の実施

① 訪問相談・見守り支援活動の実施

避難者地域支援コーディネーター並びに生活支援相談員各1名を配置し、浪江町他避難元社会福祉協議会及び福島県社会福祉協議会と連携し、市内に居住する被災者に対し支援活動を行いました。

区分	再建住宅 訪問活動	借り上げ住宅 訪問活動	復興住宅 訪問活動	研修会・連絡 会議への参加	サロン等 交流事業参加
訪問回数	2, 4 5 6回	2 7回	1 4 6回	9件	2 6件
対象世帯数	164世帯(414名)	2世帯(3名)	11世帯(22名)		

② 被災者支援に係る会議開催・研修への出席

避難者支援に係る調整会議を、避難先と県、避難元の各社会福祉協議会と開催し、支援活動に関する情報交換を行い支援方法について検討しました。また、県社会福祉協議会主催の被災者支援に関する会議・研修会に出席しました。

《生活支援相談員配置市町村社会福祉協議会に対する訪問事業の実施》

実施日・会場	参加者
令和5年10月16日（月） 二本松市安達支所	県社協避難者生活支援・相談センター職員4名、二本松市社協4名

《県社会福祉協議会主催の会議・研修への出席》

会議・研修種別	出席者
避難者地域支援コーディネーター連絡会議	避難者地域支援コーディネーター
避難者生活再建支援システム利活用会議	避難者地域支援コーディネーター
福島県復興公営住宅入居者実態調査研究事業実行委員会	避難者地域支援コーディネーター
福島県復興公営住宅入居者実態調査研究事業説明会	避難者地域支援コーディネーター
安達管内復興公営住宅入居者実態調査研究事業合同連絡会	避難者地域支援コーディネーター
市町村社会福祉協議会生活支援相談員等テーマ別研修会	避難者地域支援コーディネーター

《避難元社会福祉協議会等との調整会議》

避難元社協等	実施日	出席者
双葉町社会福祉協議会	令和5年4月14日（金）	双葉町社協2名、二本松市社協4名
浪江町社会福祉協議会	令和6年3月7日（木）	浪江町社協2名、二本松市社協3名

③ サロン活動やイベント開催による支援

市内で避難生活を送る方々（借上住宅等）を対象に、支援サロン「こっ茶こっせ」を企画し、情報交換や新たなコミュニティづくり、気軽に集まれる交流の場づくりを目的として開催しました。

また、地域包括支援センターと連携し、市内復興公営住宅における認知症予防講座等を開催し、高齢者等の支援に取り組みました。

実施日	区 分	開催場所	参加者数
令和5年 4月26日(水)	支援サロン「こっ茶こっせ」	二本松福祉センター	5名
令和5年 6月21日(水)	支援サロン「こっ茶こっせ」	二本松福祉センター	9名
令和5年 7月14日(金)	認知症サポーター養成講座	石倉団地集会所	8名
令和5年 8月23日(水)	支援サロン「こっ茶こっせ」	老人福祉センター	14名
令和5年 9月26日(火)	認知症サポーター養成講座	根柄山団地集会所	10名
令和5年10月18日(水)	支援サロン「こっ茶こっせ」	二本松福祉センター	11名
令和5年11月28日(火)	認知症予防教室	若宮団地集会所	27名
令和5年12月20日(水)	支援サロン「こっ茶こっせ」	二本松福祉センター	13名
令和6年 2月21日(水)	支援サロン「こっ茶こっせ」	二本松福祉センター	26名
令和6年 3月 5日(火)	認知症予防教室	表団地集会所	20名

(4) 広報誌「にほんまつ社協だより」の定期発行

本会の各種活動への理解を得るため、また様々な福祉情報の提供を目的として、広報誌を定期的に発行し情報発信に努めました。

- ① 発行回数（隔月発行） 年6回 【No.121（6月号）～No.126（4月号）】
- ② 広報編集委員会の開催 計6回開催（広報編集委員職員 5名出席）

≪企業広告掲載実績≫

企 業 名	住 所	掲載回数
株式会社 吉田設備	二本松市渋川二本柳 33 番地 1	6 回
日本福祉サービス(株)	二本松市表 2 丁目 772 番地	6 回
株式会社 マルフジ	福島市南矢野目字鼓原 18-8	6 回
二本松神社	二本松市本町一丁目 61 番地	1 回
有限会社 アドバイス	二本松市松岡 266 番地 4	1 回
有限会社 ライフパルサービス	二本松市沖 2 丁目 399 番地 10	1 回

(5) ホームページによる情報提供と管理運営

二本松市社会福祉協議会ホームページを活用し、福祉情報の提供や各種情報公開に取り組みました。

また、SNS【X（エックス）・Facebook（フェイスブック）】については、適宜、事業案内と報告、ボランティア活動や寄附受納など日々の出来事などの情報発信に努めました。

≪ 5 自立生活に向けた援助活動の推進 ≫

(1) 生活資金の貸付

① 生活資金貸付に関する相談受付

低所得世帯・高齢者世帯・障がい者世帯等から資金借入に関する相談を受け付け、必要な援助による支援を行いました。

≪地区別相談件数内訳≫

二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	その他(市外)	合計
203件	54件	29件	16件	17件	319件

② 長期滞納世帯等への償還指導

各貸付資金の償還滞納世帯(目安:6ヶ月以上滞納)である借受人及び連帯保証人に対し、督促通知や電話連絡、担当民生委員からの情報収集等を行い、現状把握や生活再建に向けた支援を適宜、実施しました。

③ 生活福祉資金貸付事業

福島県社会福祉協議会より受託し、資金貸付制度の相談受付・貸付・債権管理等業務を実施しました。

≪令和5年度生活福祉資金貸付取扱件数≫

(令和6年3月末現在)

資金の種類	二本松地区			安達地区			岩代地区			東和地区			事務局扱い			合計		
	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中
福祉資金(福祉費)	1	1	4													1	1	4
住宅資金									1									1
教育支援資金		1	21	1		2			5			3		1	4	1	2	35
災害援護資金									1									1
緊急小口資金			10			2			2					5	15		5	29
離職者支援資金			1						1									2
総合支援資金			13			3			3									19
臨時特例つなぎ資金															1			1
合計	1	2	49	1		7			13			3		6	20	2	8	92

③ 生活援助資金貸付事業

市内在住の低所得世帯等を対象に、生活維持と安定を図るために必要な資金貸付を行いました。

【生活援助資金】一時的な生活維持のための資金貸付 (1世帯70,000円以内)

【小口援助資金】緊急的な食糧等の確保のための資金貸付 (1世帯5,000円以内)

《令和5年度取扱件数》

(令和6年3月末現在)

資金の種類	二本松地区			安達地区			岩代地区			東和地区			合計		
	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中	新規	完了	貸付中
生活援助資金	0	0	6	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	1	9
小口援助資金	10	10	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	11	11	2
合計	10	10	8	0	0	0	1	1	3	0	1	0	11	12	11

(2) 生活困窮者等に対する援助事業の実施

① 緊急時食料品等給付事業の実施

市内在住の生活困窮世帯を対象に、資金貸付事業の補完、緊急的かつ一時的に食料等の確保ができなくなった場合に、現物給付により生活の維持と自立支援を実施しました。

【物資提供者】コープ東北サンネット事業連合、コープマートあだたら、福島県社会福祉協会、企業、市民からの寄付等

二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計	単身者	複数世帯
110件	6件	12件	7件	135件	72世帯	63世帯

② 衛生用品の配布

新型コロナ感染症等の影響により経済的に困窮する方が増加する中で、女性の貧困問題が顕在化し、生理用品を購入することが困難な方への支援として、市と協働し、福島県男女共生センターや市民からの寄附による生理用品の提供を受けて配布を行いました。

【配布状況】 11件(20セット) ※1人当たり1セット(昼用・夜用各1パック)として配布

③ 歳末ささえ愛事業の実施

生計の維持と子どもの健全な育成を目的に児童扶養手当受給世帯を対象に一世帯あたり10,000円を支給しました。

【支援金の支給】

区分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計
世帯数	88件	32件	9件	6件	135件
世帯支給額	880,000円	320,000円	90,000円	60,000円	1,350,000円

④ 歳末食料品等支援事業の実施

自立相談支援事業等で把握した市内の生活困窮世帯(55世帯)に対し、年末年始の生活支援を目的として生活用品・食料等を配布しました。

《 6 介護保険事業所等の運営強化とサービス充実 》

(1) 介護保険事業所の運営

① 居宅介護支援事業（ケアプランセンターにほんまつ）

区 分	内 容	件 数
ア) 要介護認定申請・更新認定申請の代行	要介護認定申請・更新認定申請について手続きを代行することで支援しました。	25件
イ) 要介護認定申請者への訪問調査	市町村（保険者）の委託を受け、申請者の自宅を訪問し心身の状況について本人や家族から聞き取り調査を行いました。	207件
ウ) 要介護者等の介護サービス計画（ケアプラン）の作成	介護保険サービス利用希望者の相談に応じ、適切なサービス利用の提案・介護サービス計画を作成し、本人・家族の在宅生活を支援しました。	2,970件
エ) 住宅改修支援事業	要介護者が、在宅生活する上で必要な住宅改修申請に対し、必要な調査・調整・書類作成を支援しました。	19件

② 訪問介護事業（ヘルパーステーションにほんまつ）

介護保険制度に基づきホームヘルパーが自宅を訪問し、食事や入浴、排泄などの身体介護サービスや調理、買い物、掃除などの生活援助サービスを提供しました。

ヘルパー数 合 計	内 訳		①要介護者		②予防介護者	
	常勤 ヘルパー	登録 ヘルパー	実利用者数	延派遣回数	実利用者数	延派遣回数
40人	5人	35人	106人	9,526回	51人	2,232回

※実績には、早朝・夜間を含む。

③ 訪問入浴介護事業（入浴ステーションにほんまつ）

自宅浴が困難な寝たきりの高齢者宅を移動入浴車（浴槽を積載した車）で訪問し、入浴サービスを提供しました。

年間運行日数	310日	稼働車両	3台	
実利用者数	延派遣回数	内 訳		1日平均派遣回数
		①入 浴	②清 拭	
73人	2,010回	1,997回	13回	2.2回/1台あたり

④ 通所介護事業【施設指定管理】

- ア) デイサービスセンターにほんまつ（二本松市中江116番地）
- イ) デイサービスセンターあだち（二本松市油井字砂田101番地）
- ウ) デイサービスセンターいわしろ（二本松市上長折字行部内43番地）

介護保険の認定を受けている方々を対象に、専用車両で送迎を行い、看護師による健康チェック、入浴や食事の提供のほか、機能訓練等のサービス提供や様々な生活相談に応じ、高齢者の孤立感の解消や心身機能の維持向上等を図るとともに、介護者の身体的、精神的負担軽減のためのサービスを提供しました。

区 分		二本松	安 達	岩 代	合 計	
登録者数	要介護	58人	87人	80人	225人	
	予防介護	8人	21人	10人	39人	
内 訳	(男性)	要介護	11人	14人	18人	43人
		予防介護	3人	2人	5人	10人
	(女性)	要介護	47人	68人	62人	177人
		予防介護	5人	18人	5人	28人
延利用者数	要介護	3,832人	4,984人	4,711人	13,527人	
	予防介護	187人	718人	530人	1,435人	
1日平均利用者数	要介護	12.4人	16.1人	15.1人		
	予防介護	0.6人	2.3人	1.7人		
年間開所日数		310日	309日	310日		

(2) 障害者総合支援事業所の運営

① 障害者福祉サービス居宅介護事業（ヘルパーステーションにほんまつ）

障害者総合支援法により居宅において、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助を行いました。

ヘルパー数 合 計	内 訳		実利用者数	延派遣回数
	常 勤 ヘルパー	登 録 ヘルパー		
23人	5人	18人	25人	1,651回

≪ 7 受託事業の適切な運営実施 ≫

(1) 二本松市委託の受託事業

① 児童厚生員設置事業

児童厚生員1名を配置し、市内の15学童保育所を対象に、レクリエーション等各種体験活動（各学年1回）を実施しました。

② 放課後児童健全育成事業【施設指定管理】

保護者が就労などにより昼間家庭にいない児童を対象に、授業が終了した放課後及び土曜日、長期休業日、行事等振替休業日等において、家庭にかわる適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全育成を図ることを目的に、市内8ヶ所に学童保育所を開設し、管理及び運営に関する業務を行いました。

ア) 開設日 日曜日、祝祭日を除く毎日放課後

区 分	二本松南学童保育所 (風の子クラブ)	塩沢学童保育所 (ひだまりクラブ)	岳下学童保育所 (なかよしクラブ)	安達太良学童保育所 (ニコニコクラブ)
対象児童	二本松南小学校 1年生～6年生	塩沢小学校 1年生～6年生	岳下小学校 1年生～6年生	安達太良小学校 1年生～6年生
開設場所	二本松福祉センター	塩沢住民センター	市勤労者福祉会館	安達太良小学校
定 員	100名	40名	70名	25名
児童数	93名	47名	61名	22名

区 分	原瀬学童保育所 (はらせ児童クラブ)	杉田学童保育所 (あおぞらクラブ)	石井学童保育所 (石井っ子クラブ)	大平学童保育所 (元気っ子クラブ)
対象児童	原瀬小学校 1年生～6年生	杉田小学校 1年生～6年生	石井小学校 1年生～6年生	大平小学校 1年生～6年生
開設場所	原瀬幼稚園	杉田子ども館 杉田幼稚園	石井幼稚園	大平小学校
定 員	30名	80名	40名	40名
児童数	14名	78名	37名	32名

イ) 学童保育所に関する保護者向けアンケート調査

学童保育所に求められている運営の評価と改善を目的として、学童保育所を利用している児童の保護者を対象に利用満足度に関するアンケートを実施いたしました。

配布数	有効回収数	回収率
384人	238人	61.9%

③ 杉田子ども館管理運営業務【施設指定管理】

杉田子ども館を開設し、管理運営業務を行いました。 【開設日】 285日 開設

④ 身体障がい者訪問入浴サービス事業

自宅浴が困難な身体障がい者に対し、移動入浴車（浴槽を積載した車）による入浴サービスを提供し、在宅生活と介護者の支援に努めました。

利用者数	延派遣回数	(入浴)	(清拭)	延運行日数	1日平均派遣回数
2人	32回	32回	0回	310日	0.1回

⑤ 配食サービス事業

ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯等の方を対象に、平日の希望日に安否確認と食の自立支援を兼ねて配食弁当を配達しました。(利用者負担分400円)

区分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計
配食数量	6,807食	2,566食	566食	626食	10,565食
実利用者人数	63人	29人	11人	7人	110人

⑥ 介護用品給付事業

介護保険の認定において、要介護1以上と認定された常時介護用品を必要とする在宅の高齢者（65歳以上）を介護している方に対し、経済的負担の軽減を目的として紙おむつなどの介護用品を給付しました。

区分	二本松地区	安達地区	岩代地区	東和地区	合計
実利用者数	716人	320人	213人	198人	1,447人

⑦ 生きがいデイサービスセンター事業【施設指定管理】

ア) 二本松生きがいデイサービスセンター（二本松市亀谷一丁目5番地1）

イ) 岩代生きがいデイサービスセンター（二本松市西新殿字野竹内70番地）

健康の維持・増進、介護予防の観点から、介護保険の該当にならない虚弱高齢者の方を対象に、専用車で送迎し、入浴や給食、日常動作訓練等のサービスを行いました。また、趣味活動やレクリエーションを通じ、高齢者の孤独感解消等に努めました。

区分	二本松地区	岩代地区	合計
登録者数	52人	58人	110人
(男性)	10人	11人	21人
(女性)	42人	47人	89人
延利用者数	1,555人	1,796人	3,351人
1日平均利用者数	6.39人	7.39人	
年間実施日数	243日	243日	

⑧ 子育てヘルプ応援事業【ヘルパーステーションにほんまつ】(令和5年10月より開始)

妊娠中又は生後6か月未満の児の父母若しくは養育者の援助を目的とし、必要に応じてヘルパーを派遣し、家事援助を行いました。

利用者数	延利用者数	延利用回数
2人	2人	11回

⑨ 外出支援サービス事業（東和地区）

交通機関の利用が困難な方に対し、登録ボランティアにより医療機関への送迎を行いました。

【対象者】要介護又は要支援の認定を受けた65歳以上の高齢者、下肢が不自由な60歳以上の高齢者。

利用回数	利用者数	延移送回数
月2回まで	1人	12回

⑩ 二本松市安達地域包括支援センター

地域住民の心身の健康保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、以下の事業を実施しました。

ア) 総合相談事業受付対応実績

《相談方法》

訪問	来所	電話	その他	合計
129件	122件	110件	7件	368件

《相談内容種別》（重複あり）

実態把握	介護・入所	困難事例	包括的継続的	住宅改修	介護予防	虐待	その他
25件	242件	17件	28件	5件	18件	17件	33件

イ) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント実績

《対応方法》

訪問	来所	電話	その他	合計
362件	14件	80件	2件	458件

※その他：内部事業所との連携

《対応内容種別》※種別重複あり

新規契約	モニタリング	担当者会議	更新調査	連絡調整・その他
27件	236件	90件	17件	88件

ウ) 介護予防教室等

《健康談話・認知症予防等講話》

実施日	参加人数	対象者	講話等内容
4月17日	12人	油井町通いの場	油井町通いの場立上げ支援（1回目）
5月24日	10人	油井町通いの場	油井町通いの場立上げ支援（2回目）
5月31日	9人	油井町通いの場	油井町通いの場立上げ支援（3回目）
6月7日	8人	百歳体操クラブ	健康講話
6月21日	15人	二本柳いってみっ会	介護予防健康講話
6月22日	10人	渋川さわやかクラブ	介護予防認知症講話

実施日	参加人数	対象者	講話等内容
6月27日	10人	米沢福寿会	介護予防認知症講話
6月28日	7人	百歳体操クラブ	介護予防認知症講話
6月30日	10人	上川崎第3高砂会	介護予防認知症講話
7月5日	8人	上川崎5区いってみっ会	健康講話
7月14日	8人	復興公営住宅石倉団地サロン	認知症サポーター養成講座
7月20日	5人	作いってみっ会	訪問支援活動
7月21日	9人	みしまさくら会	健康講話
7月25日	4人	渋川いってみっ会	認知症予防講話
9月8日	10人	レッゴー12区	介護予防健康講話
9月20日	7人	上川崎東部いってみっ会	認知症予防講話
9月22日	8人	福岡いってみっ会	認知症予防講話
9月26日	9人	復興公営住宅根柄山団地	認知症サポーター養成講座
10月19日	19人	下川崎第1、第2長寿会	介護予防健康講話
10月20日	11人	和紙の里いってみっ会	介護予防認知症講話
11月10日	18人	レッゴー12区	百歳体操体験会
11月16日	15人	智恵子の森いってみっ会	介護予防健康講話
11月16日	16人	渋川ふれあい学級	介護予防講話「脳トレ講座」
11月17日	17人	安達地区高齢者	認知症予防教室（1回目）
11月24日	15人	安達地区高齢者	認知症予防教室（2回目）
11月27日	18人	川崎小学校	認知症サポーター養成講座
12月1日	18人	安達地区高齢者	認知症予防教室（3回目）
12月8日	15人	安達地区高齢者	認知症予防教室（4回目）
12月14日	12人	通いの場 やなぎ会	介護予防講話「介護保険について」
12月15日	16人	安達地区高齢者	認知症予防教室（5回目）
12月15日	13人	油井第3長寿会	介護予防講話「脳トレ講座」
12月22日	17人	安達地区高齢者	認知症予防教室（6回目）
1月19日	16人	安達地区高齢者	認知症予防教室（7回目）
1月26日	15人	安達地区高齢者	認知症予防教室（8回目）
2月2日	16人	安達地区高齢者	認知症予防教室（9回目）
2月9日	17人	安達地区高齢者	認知症予防教室（10回目）
3月1日	20人	認知症予防教室受講者	認知症サポーター養成講座

⑪ 生活支援コーディネーター設置事業（6中学校圏域）

生活支援体制整備事業による高齢者等の介護予防・生活支援、また、地域での協議体（話し合いの場）づくりを目的として、市中学校圏域（日常生活圏域）単位に生活支援コーディネーターを配置し、社会資源の把握や関係機関等のネットワーク構築に向けた活動に取り組みました。

《生活支援コーディネーターの活動実績》

活動区分	活動圏域別						
	全体	第一中	第二中	第三中	安達中	小浜中 岩代中	東和中
関係者との打ち合わせ	15件	1件	4件	1件	6件	2件	3件
協議体・コアメンバー会議開催	2件	2件	2件	2件	5件	6件	9件
福祉ニーズ把握・社会資源把握	30件	51件	39件	49件	53件	31件	31件
行事・事業への参加・協力	8件	4件	4件	9件	10件	1件	4件
通いの場・サロン支援	1件	20件	4件	12件	12件	4件	7件
勉強会や研修会の企画・開催	1件	2件	2件	2件	1件	1件	4件
各種相談受付・援助対応	0件	7件	3件	2件	6件	2件	1件
広報・啓発活動	15件	28件	30件	41件	22件	26件	27件
研修会への参加	3件	0件	0件	1件	2件	0件	0件
各種会議等への出席	18件	25件	27件	25件	31件	23件	20件
合計	93件	140件	115件	144件	148件	96件	106件

《協議体（話し合いの場）の開催内容》

地域	開催日 (参加者数)	開催内容
安達地域	9月2日 (26名)	○地域団体等活動紹介 ・サロン活動について（智恵子の森いってみっ会代表） ・安否確認事業（まごころ弁当訪問ボランティア） ○懇談会（自分たちの活動で思うこと、出来ること・出来ないこと 他）
	12月2日 (22名)	○地域団体等活動紹介 （下川崎地域づくり推進協議会岩倉館跡整備部会） ○グループワーク「課題を解決するアイデアを出し合う」
	3月9日 (21名)	○二本松市における生活支援体制整備事業の取組みについて （高齢福祉課包括ケア推進係） ○グループワーク「自分達で取り組める地域での活動を考える」

地 域	開催日 (参加者数)	開 催 内 容
岩代地域	8月26日 (21名)	○地域団体等の活動紹介 (ふれあいボランティア【調理・配達ボランティア】) ○懇談会「岩代地域で安心して暮らしていくために」
	12月6日 (27名)	○地域団体等の活動紹介 (岩代地域行政委員【新殿地区代表】) ○懇談会「ゴミ出し支援について」
	3月7日 (27名)	○二本松市における生活支援体制整備事業の取組みについて (市高齢福祉課包括ケア推進係) ○グループワーク「見守り活動について」
東和地域	2月6日 (34名)	○生活支援体制整備事業について (市高齢福祉課包括ケア推進係) ○集落支援員の活動について (市東和支所地域振興課) ○懇談会「地域にどのような支援が必要か」他

≪協議体設置・開催に向けたコアメンバー会議の開催内容≫

地 域	実施日	出席数	内 容
安達地域	6月2日	8名	協議体開催の振り返りと開催内容について
	6月29日	11名	令和5年度第1回協議体の開催内容について
	10月24日	11名	協議体開催の振り返りと次回開催内容について
	1月19日	8名	協議体開催の振り返りと次回開催内容について
岩代地域	6月19日	17名	協議体開催の振り返りと次回開催内容について
	10月13日	16名	協議体開催の振り返りと次回開催内容について
	1月26日	17名	協議体開催の振り返りと次回開催内容について
東和地域	1月16日	12名	今後の進め方について、地域福祉研修会の振り返り
	2月28日	12名	話し合いの場(2月6日)の振り返り

⑫ 生活困窮者自立相談支援事業（生活相談センターの運営）

生活困窮者等が困窮状態から早期に脱却することを支援するため「二本松市生活相談センター」を開設し相談支援員を配置して、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施するとともに、地域における自立・就労支援等の体制、ネットワークを構築することにより生活困窮者の自立促進に努めました。

《周知・啓発活動》

実施時期	内 容
通 年	『二本松市 生活相談センター パンフレット』を関係機関窓口へ設置。
令和6年3月	「にほんまつ社協だよりNo.126（4月号）」において、生活相談センターについての記事を掲載し、周知啓発を行った。

《相談受付及び利用状況等》

新規相談 受付件数	利用申込者数 (プラン作成者含む)	プラン作成者 のうち就労等 へ繋がった方	プラン作成者 のうち就労定 着した方	相談対応件数	
				電 話	面 談
106件	27件	9件	6件	1,231件	560件

《「支援調整会議」の開催状況》

自立相談支援事業における利用申込者の支援計画の適切性を判断するとともに、関係機関（者）の役割調整並びに支援進捗の評価・検証・情報交換等を行いました。

また、緊急を要する支援を速やかに決定するため、コアメンバー会議を設置し、随時協議できる仕組みづくりに取り組みました。

開催日		出席者	主な内容等
第1回	令和5年8月3日 (全体会)	13名	○令和4年度事業報告及び令和5年度事業実施状況について ○相談申込・進捗状況及び支援計画の協議と評価 他
第2回	令和5年12月26日 (コアメンバー会議)	9名	○相談申込・進捗状況及び支援計画の協議と評価 ○情報共有及び意見交換 他
第3回	令和6年2月28日 (コアメンバー会議)	6名	○相談申込・進捗状況及び支援計画の協議と評価 ○情報共有及び意見交換 他
第4回	令和6年3月25日 (全体会)	9名	○令和5年度事業実施状況について ○相談申込・進捗状況及び支援計画の協議と評価 ○情報共有及び意見交換 他
※ 出席者：福祉、保健、労働関係機関等の構成員及び事務局			

⑬ 住居確保給付金の申請及び支給支援（自立相談支援事業必須事業）

離職や自営業の廃止、又はやむを得ない休業等で離職や廃業等と同程度の状況になり、経済的に困窮し住居を喪失又は喪失するおそれのある方に対し、家賃相当分の住居確保給付金（上限有）を支給することにより、住居及び就労機会等の確保に向けた支援を行いました。（収入・資産要件有）

相談件数	支給件数	支給期間				
		4ヵ月	6ヵ月	9か月	12ヵ月	再支給
17件	1件	1件	0件	0件	0件	0件

⑭ 生活困窮者就労準備支援事業（自立相談支援事業任意事業）

直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成を、計画的かつ一貫して支援を行うことで就労に結び付くことを目的に実施しました。（収入・資産要件有）

《就労準備支援事業及び就労支援の状況》

就労準備支援事業利用人数	3人
就労自立促進事業支援利用人数（ハローワークとの協働）	12人

⑮ 社会的な居場所づくり事業「わが家」の実施

関係機関や行政機関と協働し、ひきこもりや孤立・孤独、依存症等の課題を抱える当事者及び家族を対象に、社会的な居場所を確保すると共に、社会との繋がりや他者との関わりの結び直しの機会を作ることを目的として事業を実施しました。

ア) プロジェクト会議

区分	開催日	開催内容
会議の開催	9月29日	わが家進捗状況、中間収支報告、参加者アンケート結果、今後の事業内容について 等
	2月28日	わが家進捗状況、収支報告、令和6年度事業計画 他
構成メンバー		<ul style="list-style-type: none"> ○ 一般社団法人フードバンク二本松 理事長 柳沼悦子 氏 ○ ふくしま花ももの会（ひきこもり当事者と家族の会） 副会長 本多直子 氏 ○ 二本松市保健福祉部 福祉課 ○ 二本松市社会福祉協議会（生活相談センター）

イ) 開催実績

開催日	会 場	参加人数	内 容
4月18日	市民交流センター	○参加者 12名 ○スタッフ 7名 ○ボランティア 6名	フリートークや体操、レクリエーション等を実施
5月 9日	市民交流センター	○参加者 9名 ○スタッフ 5名 ○ボランティア 5名	フリートークや体操、レクリエーション等を実施
6月13日	岳下農村婦人の家	○参加者 8名 ○スタッフ 6名 ○ボランティア 6名	フリートークや昼食づくり、ランチタイム等を実施
7月11日	岳下農村婦人の家	○参加者 9名 ○スタッフ 7名 ○ボランティア 4名	フリートークや昼食づくり、ランチタイム等を実施
8月 8日	岳下農村婦人の家	○参加者 11名 ○スタッフ 5名 ○ボランティア 4名	フリートークや昼食づくり、ランチタイム等を実施
9月12日	岳下農村婦人の家	○参加者 10名 ○スタッフ 4名 ○ボランティア 7名	フリートークや体操、レクリエーション等を実施
10月10日	岳下農村婦人の家	○参加者 10名 ○スタッフ 5名 ○ボランティア 5名	フリートーク、体操、レクリエーション等を実施
11月14日	岳下農村婦人の家	○参加者 9名 ○スタッフ 5名 ○ボランティア 4名	フリートークや体操、レクリエーション等を実施
12月12日	岳下農村婦人の家	○参加者 10名 ○スタッフ 5名 ○ボランティア 4名	クリスマス会やフリートーク、体操、レクリエーション等を実施
1月 9日	岳下農村婦人の家	○参加者 10名 ○スタッフ 4名 ○ボランティア 5名	フリートークや体操、レクリエーション等を実施
2月13日	岳下農村婦人の家	○参加者 8名 ○スタッフ 5名 ○ボランティア 5名	フリートークや昼食づくり、ランチタイム等を実施
3月12日	岳下農村婦人の家	○参加者 6名 ○スタッフ 5名 ○ボランティア 6名	フリートークや体操、レクリエーション等を実施

⑩ 生活困窮者家計改善支援事業（自立相談支援事業任意事業）

多重債務者や税金等の滞納など、家計に課題を抱える生活困窮者の相談に応じ、相談者と共に家計を明らかにし、生活の再建に向けた意欲を引き出して、相談者自身でやりくりが出来るようになることを目的に実施しました。

家計改善支援事業利用人数	3人
--------------	----

≪ 8 共同募金運動への協力 ≫

(1) 二本松市共同募金委員会との連携及び協力

共同募金運動の普及啓発と本市における福祉活動の安定した財源確保を目的として、共同募金委員会事務局を担い、連携し活動推進を図りました。

≪二本松市共同募金運営委員会の開催≫

開催日・会場・出席者		協議内容等
第1回	令和5年7月6日(木) 安達公民館(委員8名・監事2名)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告及び決算の認定について ・令和5年度事業計画及び予算について ・二本松市共同募金委員会会則の一部改正について
第2回	令和6年3月22日(金) 安達公民館(委員12名・監事1名)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度共同募金運動実績額の報告について ・令和6年度共同募金配分事業と配分額の承認について ・令和6年度事業計画及び予算について

(2) 赤い羽根共同募金運動の推進【期間：令和5年10月1日～12月31日】

二本松市共同募金委員会との協働で、各種募金活動(戸別募金・法人募金・学校募金など)を通じ、市民に対し共同募金の趣旨や福祉事業への理解促進に努めました。

≪令和5年度募金実績≫

令和5年度 目標額	目標額内訳		令和5年度 実績額合計	目標達成率
	A募金(県域配分)	B募金(地域配分)		
7,936,000円	4,465,000円	3,471,000円	8,170,943円	102.9%

≪募金内訳≫

区分	件数	募金額
戸別募金	16,191件	6,487,800円
法人募金	111件	699,185円
街頭募金	2件	75,961円
学校募金	21件	169,919円
職域募金	79件	203,353円
イベント募金	2件	1,739円
個人募金	3件	8,310円
その他の募金	36件	524,676円
合計	16,445件	8,170,943円

(3) 歳末たすけあい運動の推進【期間：令和5年12月1日～12月31日】

歳末期に、福祉サービスを必要とする人など誰もが地域社会の一員として参加できるさまざまな福祉活動を展開し、地域において安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目標として、歳末たすけあい運動に支援協力を行いました。

≪令和5年度募金実績≫

令和5年度目標額	令和5年度実績額合計	目標達成率
3,230,000円	3,934,996円	121.8%

≪募金内訳≫

区分	件数	募金額
戸別募金	6,800件	1,620,540円
法人募金	41件	438,064円
職域募金	74件	570,997円
個人募金	17件	135,464円
その他の募金	68件	1,169,931円
合計	7,000件	3,934,996円

※また、玉嶋屋様（二本松市本町1丁目88番地）から上白糖（100kg）、奥の松酒造株式会社様（二本松市長命69番地）・大七酒造株式会社様（二本松市竹田一丁目66番地）から酒粕（計160kg）の物品寄附をいただき、市内の福祉施設に配分いたしました。

(4) 東日本大震災被災地「住民支え合い活動助成事業」の啓発・指導支援

福島県共同募金会が実施した住民支え合い活動助成事業（財源：被災者のために活動するボランティア等の支援金として、全国の方から寄せられた募金）を積極的に市民に啓発し、助成に関する相談と申請に係る支援を行いました。

≪取扱実績≫

【受付期間：令和5年4月～令和6年1月】

取扱件数	申請額	決定件数	決定額
5件	380,000円	3件	255,000円

◀ 9 福祉団体の運営支援 ▶

(1) 福祉団体等の事務局担当

市内において活動する各種福祉団体等の運営・事務事業について、事務局を担い支援協力いたしました。

① 二本松市民生児童委員協議会事務局	
単位民児協	ア) 二本松方部民生児童委員協議会事務局
	イ) 塩沢方部民生児童委員協議会事務局
	ウ) 岳下方部民生児童委員協議会事務局
	エ) 杉田方部民生児童委員協議会事務局
	オ) 石井方部民生児童委員協議会事務局
	カ) 大平方部民生児童委員協議会事務局
	キ) 安達方部民生児童委員協議会事務局
	ク) 岩代方部民生児童委員協議会事務局
	ケ) 東和方部民生児童委員協議会事務局
② 日本赤十字社福島県支部二本松市地区事務局	
地区分区	ア) 日本赤十字社福島県支部二本松市地区二本松分区事務局
	イ) 日本赤十字社福島県支部二本松市地区安達分区事務局
	ウ) 日本赤十字社福島県支部二本松市地区岩代分区事務局
	エ) 日本赤十字社福島県支部二本松市地区東和分区事務局
③ 二本松市身体障がい者福祉会事務局	
地区分会	ア) 二本松市身体障がい者福祉会二本松分会事務局
	イ) 二本松市身体障がい者福祉会安達分会事務局
	ウ) 二本松市身体障がい者福祉会岩代分会事務局
	エ) 二本松市身体障がい者福祉会東和分会事務局
④ 福島県共同募金会二本松市共同募金委員会事務局	
⑤ 日本赤十字社福島県支部安達地方有功会事務局	
⑥ 安達地区社会福祉協議会事務局	
⑦ いわしろ福祉会事務局	
⑧ とうわ福祉会事務局	